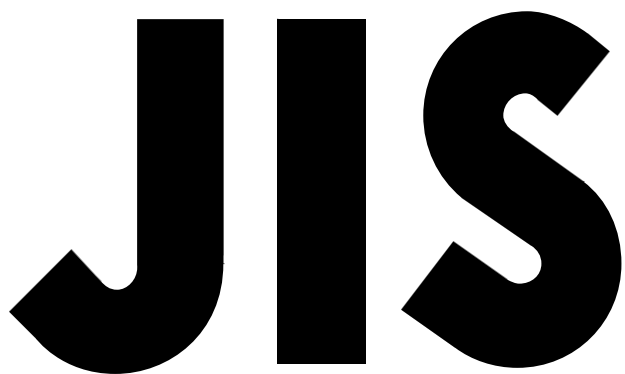




F13 形多心光ファイバコネクタ (MPO コネクタ)

JIS C 5982 : 2020

(OITDA/JSA)

令和 2 年 1 月 20 日 改正

日本産業標準調査会 審議

(日本規格協会 発行)

日本産業標準調査会標準第二部会 構成表

	氏名	所属
(部会長)	大 崎 博 之	東京大学
(委員)	青 柳 恵美子	公益社団法人日本消費生活アドバイザー・コンサルタント・相談員協会
	伊 藤 智	一般社団法人情報処理学会情報規格調査会 (国立研究開発法人新エネルギー・産業技術総合開発機構)
	岩 渕 幸 吾	一般社団法人電子情報技術産業協会
	内 田 富 雄	一般財団法人日本規格協会
	江 崎 正	IEC/SMB 日本代表委員 (ソニー株式会社)
	住 谷 淳 吉	一般財団法人電気安全環境研究所
	高 村 里 子	全国地域婦人団体連絡協議会
	田 中 一 彦	一般社団法人日本電機工業会
	橋 爪 弘	一般社団法人ビジネス機械・情報システム産業協会
	平 田 真 幸	IEC/CAB 日本代表委員 (富士ゼロックス株式会社)
	藤 原 昇	一般社団法人電気学会
	水 本 哲 弥	東京工業大学
	山 根 香 織	主婦連合会

主 務 大 臣：経済産業大臣 制定：平成 9.11.20 改正：令和 2.1.20

官 報 掲 載 日：令和 2.1.20

原 案 作 成 者：一般財団法人光産業技術振興協会

(〒112-0014 東京都文京区関口 1-20-10 住友江戸川橋駅前ビル TEL 03-5225-6431)

一般財団法人日本規格協会

(〒108-0073 東京都港区三田 3-13-12 三田 MT ビル TEL 03-4231-8530)

審 議 部 会：日本産業標準調査会 標準第二部会 (部会長 大崎 博之)

この規格についての意見又は質問は、上記原案作成者又は経済産業省産業技術環境局 国際電気標準課 (〒100-8901 東京都千代田区霞が関 1-3-1) にご連絡ください。

なお、日本産業規格は、産業標準化法の規定によって、少なくとも 5 年を経過する日までに日本産業標準調査会の審議に付され、速やかに、確認、改正又は廃止されます。

目 次

	ページ
序文	1
1 適用範囲	1
2 引用規格	1
3 用語及び定義	2
4 形名の構成	3
4.1 光コネクタ形状を表す記号	3
4.2 その他の特殊構造を表す記号	3
5 種類及び等級	3
5.1 種類	3
5.2 等級	5
6 性能	6
7 構造, 形状及び寸法	9
8 試験	16
8.1 一般事項	16
8.2 試験場所の標準状態	16
8.3 試験項目	16
8.4 試験方法	19
9 表示	20
附属書 A (参考) 光ファイバコードのプラグへの接続方法例	21
附属書 B (参考) 光コネクタ接続状態例	22
附属書 C (参考) 光ファイバコード付き光コネクタの形名付与例	23
附属書 D (参考) ファンアウトの構造例	25
解 説	26

まえがき

この規格は、産業標準化法第 16 条において準用する同法第 12 条第 1 項の規定に基づき、一般財団法人 光産業技術振興協会（OITDA）及び一般財団法人日本規格協会（JSA）から、産業標準原案を添えて日本産業規格を改正すべきとの申出があり、日本産業標準調査会の審議を経て、経済産業大臣が改正した日本産業規格である。これによって、**JIS C 5982:2010** は改正され、この規格に置き換えられた。

この規格は、著作権法で保護対象となっている著作物である。

この規格の一部が、特許権、出願公開後の特許出願又は実用新案権に抵触する可能性があることに注意を喚起する。経済産業大臣及び日本産業標準調査会は、このような特許権、出願公開後の特許出願及び実用新案権に関わる確認について、責任はもたない。

F13 形多心光ファイバコネクタ (MPO コネクタ)

F13 type connectors for optical fiber ribbons (MPO connectors)

序文

この規格は、1997 年に制定され、その後 2 回の改正を経て今日に至っている。前回の 2010 年改正では、新たな光ファイバコネクタのかん合標準及び親規格に位置付けられる **JIS C 5962** (光ファイバコネクタ通則) の最新版との整合性を図るために改正した。

この規格の規定と光学互換及び性能標準の規定とが重複する場合は、この規格が優先される。

なお、2001 年の改正までは、この規格の対応国際規格は **IEC 61754-7** であったが、対応国際規格が製品規格からかん合標準だけを規定する性能規格に改訂されたため、現時点でこの規格の対応国際規格はない。

1 適用範囲

この規格は、**JIS C 5962** に基づく、プッシュプル締結方式及びプラグイン締結方式、並びにガイドピンで整列されるフェルール構造を備えたプラグーアダプタープラグ組合せ、プラグーレセプタクル組合せ及びプラグーソケット組合せによる、一般的に MPO コネクタと呼ばれる F13 形多心光ファイバコネクタ (以下、光コネクタという。) の、光コネクタの構造、形状及び寸法について規定する。かん合標準は、**JIS C 5964-7-1** 及び **JIS C 5964-7-2** を参照。

この規格の中で、“規定しない”と記載する項目については、受渡当事者間の協定による。

光ファイバコードのプラグへの接続方法例を、**附属書 A** に示す。

光コネクタ接続状態例を、**附属書 B** に示す。

2 引用規格

次に掲げる規格は、この規格に引用されることによって、この規格の規定の一部を構成する。これらの引用規格は、その最新版 (追補を含む。) を適用する。

JIS C 5962 光ファイバコネクタ通則

JIS C 5964-7-1 光ファイバコネクタかん合標準—第 7-1 部：MPO コネクタ類 (F13 形)—1 列

JIS C 5964-7-2 光ファイバコネクタかん合標準—第 7-2 部：MPO コネクタ類 (F13 形)—2 列

JIS C 5965-3-31 光ファイバ接続デバイス及び光受動部品—光ファイバコネクタ光学互換標準—第 3-31 部：シングルモード光ファイバ用 1 列多心角形ポリフェニレンスルフィド (PPS) 8 度斜め PC 端面フェルールの接続部パラメータ

JIS C 61300-1 光ファイバ接続デバイス及び光受動部品—基本試験及び測定手順—第 1 部：通則

JIS C 61300-2-1 光ファイバ接続デバイス及び光受動部品—基本試験及び測定手順—第 2-1 部：正弦波振動試験

JIS C 61300-2-2 光ファイバ接続デバイス及び光受動部品—基本試験及び測定手順—第 2-2 部：繰返